

報道関係各位

2025年6月12日  
株式会社ナック / 証券コード 9788

## 宅配水のクリクラ、「環境問題と3R」をテーマに 山脇学園中学校・高等学校で講演会を実施

～ 山脇学園 Blue Earth Project による 2025 年大阪・関西万博での発表をサポート ～

株式会社ナック(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:吉村 寛)は、当社が展開する安心・安全なおいしい宅配水「クリクラ」(クリクラビジネスカンパニー代表:川上 裕也)において、2025年6月4日(水)、山脇学園中学校・高等学校(以下、山脇学園中高)の生徒の皆様向けに講演会を実施いたしました。

生徒の皆様よりリクエストいただいた「環境問題と3R」をテーマに、それぞれの環境問題に対し一人ひとりがどのように取り組んでいくべきか、実例としてクリクラの取り組みを交えながらお伝えしました。



### ■取り組みの背景

クリクラでは循環型社会を目指し、事業開始当初よりさまざまな取り組みを行ってきました。使用後の容器を回収・洗浄、再利用する「サステナブルなボトル」を採用しているほか、全国43か所のプラントネットワークを活用し、配送時のCO2排出量を削減しています。また、経年劣化等で再利用ができなくなったボトルは、オリジナル定規やマイボトル、ボールペンにマテリアルリサイクルを行っています。

この度、“山脇学園 Blue Earth Project”の参加生徒の皆様が環境問題について2025年大阪・関西万博で発表するにあたり、「環境問題と3R」について講演の機会をいただきました。“山脇学園 Blue Earth Project”では、ペットボトル使用量の削減を目的に校内で「マイボトルチャレンジ」を実施し、結果は大阪・関西万博での発表を予定しているとのことでした。その取り組みの一環で、企業として環境問題と3Rに取り組むクリクラの実例をお伝えすることで、学びを深めていただく機会となりました。

子供たちが環境のため自ら考え行動を起こすための一助となれるよう、今後も活動を継続してまいります。



▲山脇学園中高の「マイボトルチャレンジ」集計用紙。マイボトルに水を補充したら1マス塗り、学年対抗で数を競います。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ナック IR・広報室 担当:加藤

TEL:03-3346-2870 / FAX:03-3348-4311 MAIL:irpr@nacoo.com

## ■クリクラによる講演会の様子

現在注目されている環境問題と、各問題に対するクリクラの取り組みを紹介。本題として、3R（リデュース・リユース・リサイクル）を取り上げ、クリクラが「**サステナブルなボトル**」を採用することにより、**どのような仕組みで環境負荷を大幅に低減できているのか**を詳しく解説しました。



▲講演を担当した、クリクラレッジの内田美希。



▲3Rの具体例として、「サステナブルなボトル」がなぜ環境負荷を低減できるのかを解説。



ボトルを再利用するためにクリクラの工場で実施されている「**臭いの検査**」を、生徒の皆様実際に体験してもらいました。

厳しい再利用基準をクリアできず廃棄対象となったボトルは、素材ごとに分解・分別され、再資源として活用されます。**ボトルを再資源化した「ペレットプラスチック」**を実際に見てもらいながら、リサイクルの工程をイメージしてもらいました。



▲（左上）ペレットプラスチックでリサイクルの仕組みを理解。（右上）臭いの検査を体験。（下）質疑応答の様子。

最後に、山脇学園中高の皆様が実践している「マイボトルチャレンジ」について、同志としてささやかなアドバイスをお伝えしました。講演後には質疑応答の時間を設け、有意義な意見交換をすることができました。

### ～山脇学園中高の生徒の皆様からの感想～

- ・「3R」について、言葉や意味は知っていたけど実際にどんな事をすればいいのかわかっていなかったのので、とても参考になりました。
- ・会社という一つの組織がどのように環境問題解決に貢献できるのかを知ることができました。実際にペレットプラスチックや工場従業員が嗅いでいるサンプルを手にしてみて、丁寧に一つ一つ作業がされていることや、リサイクルの可能性を感じました。
- ・未来のために今やる、という言葉がとても強く印象に残りました。いつか誰かが解決してくれるだろう、と人任せにするのではなく自分ごととして解決のために取り組もうと思いました。
- ・実際のデータや取り組みを交えてわかりやすくご説明いただいたことで、サステナブルな社会の実現に向けて私たちにもできることがたくさんあるのだと気づくことができました。特に、「1人じゃない、仲間と一緒にやれば大きな力になる」という言葉には、とても励まされました。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ナック IR・広報室 担当:加藤

TEL:03-3346-2870 / FAX: 03-3348-4311 MAIL:irpr@nacoo.com

## - 補足資料 -

■株式会社ナックについて <https://www.nacoo.com/>

当社は、1971年に株式会社ダスキンのフランチャイズ加盟店として創業して以来、「暮らしのお役立ち」を軸として、積極的な事業領域の拡大を行ってまいりました。2021年には創業50周年を迎え、現在ではダスキン事業を中核とするレンタル事業に加え、宅配水事業を展開するクリクラ事業、地場工務店の経営支援を行う建築コンサルティング事業、住宅事業、美容・健康事業と、「暮らし」と「住まい」に関わる幅広い領域において全国のお客様とダイレクトにつながりを持ち、さらなる成長を続けております。

■クリクラについて <https://www.crecla.jp/>

クリクラは、2002年の事業開始以来、「安心・安全」を理念に、現在約400拠点の配送ネットワークでご家庭やオフィスに直接製品を配送しています。環境に配慮したサステナブルなボトルの採用や輸送によるCO2削減、サーバーの100%リサイクルなど、循環型社会を目指した取り組みを行うとともに、今後もクリクラに携わる研究員、メンテナンススタッフ、配送員などすべてのプロフェッショナルが協力のもと、お客様へ安心・安全なお水をお届けしてまいります。

■山脇学園中学校・高等学校について <https://www.yamawaki.ed.jp/>

東京都港区赤坂にある私立の女子校で、完全中高一貫教育を提供しています。1903年創立の伝統校で、「女性の本質を磨き、教養高い女性の育成」を理念としています。教育目標として「自走力」「チャレンジ&アクション」「ごきげんマネジメント」を掲げ、生徒の主体的な学びを促進。英語教育や科学探究プログラムに力を入れ、個に応じた多様な進路の実現を支援しています。また、茶道・華道などの伝統文化を学ぶクラブ活動も盛んです。都会の洗練されたキャンパスで、未来を切り拓く女性を育てています。

■Blue Earth Project について <https://bep2020.wixsite.com/bluehighschool>

神戸の松蔭高校で生まれ、全国の高校生がこれまで2000人以上参加してきた環境啓発活動。「女子高生が社会を変える！」をキャッチフレーズに、今地球上で起きている環境問題と、自分たちとの関係性を考え、解決に繋がる身近なアクションを考えて社会に啓発しています。“山脇学園 Blue Earth Project”も、Blue Earth Project のサポートを受けながら活動を行っています。

## ■株式会社ナック 会社概要

社 名 : 株式会社ナック  
設 立 年 : 1971年5月20日  
資 本 金 : 6,729,493,750 円  
代 表 者 : 吉村 寛  
社 員 数 : 連結 1,717 名 (2025年3月末現在)  
本 社 所 在 地 : 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 42 階  
電 話 番 号 : 03-3346-2111(代表)



## 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ナック IR・広報室 担当:加藤

TEL:03-3346-2870 / FAX: 03-3348-4311 MAIL:irpr@nacoo.com